

# High♥Line Wakabayashi はいらいん若林

みんなでここさ

入らいん!

若林区まちづくり協議会会報

2010.7.1

Vol. 14

若林区探訪  
その二

## いにしえから現代へ 今昔の思い交錯する 新寺小路

若林区の北部に位置する新寺小路。寺町として、昔から落ち着いた雰囲気呈す町。仙台市中心部と国道四号線を最短距離で結ぶ幹線道路。ここ新寺小路は、それぞれに今昔の思いを抱きながら、お互いに尊重しつつ成り立っているような町なのです。

そんな町に心惹かれて、この春に、新寺小路界隈をのんびりと散策してみました。

### リヤカーの道から 主要幹線道路へ

新寺小路は、かつては八つの古墳(塚)があったことから「八つ塚」と呼ばれ、昔から古寺や古蹟が多いところだったようです。寛永一四年(一六三七)の仙台城下拡張の際、ここに、当時の寺町(現在の本町二丁目)から寺院の一部を移したため、元寺小路に対して新寺小路と呼ばれるようになりました。

それから三三〇年余り、ここは、道幅も狭く、バスの代わりに自転車やリヤカー



▲松音寺の山門(旧若林城正門)

が通る道(小路)でした。その後、昭和四四年(一九六九)に、道路拡張のため、葛岡へ墓地、墓碑、火葬場等が移転となり、やがて、仙台市中心部と国道四号線バイパスを結ぶ最短路線として拡張されました。現在は一変して、常時渋滞が懸念される道路と化しつつあります。

### 癒しの小道

#### 新寺小路緑道

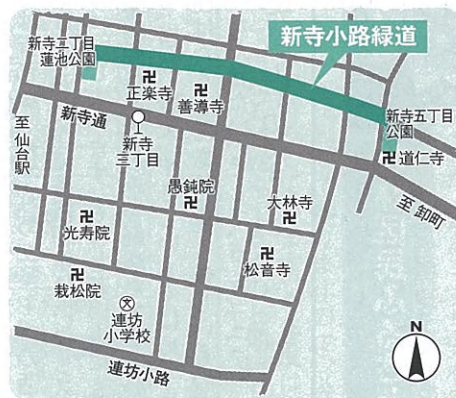
寺町の北側、新寺二丁目の蓮池公園から東に延びる「新寺小路緑道」に入ってきました。ここは、仙台市が整備した遊歩道で、新寺五丁目公園まで続く東西六四〇メートル、幅一〇メートルの緑道です。

桜、椿、ツツジなど、季節に合わせた花木が植えられており、所々の鬱葱とした樹木と相まって、街の喧噪を忘れさせてくれるような落ち着いた雰囲気醸し出しています。緑道に設置されたベンチで一休み、心は近くの老舗の餅屋さんに馳せていました。

### 古木、名木

#### 由緒ある寺院

「こだわりを捨てれば心は五月晴れ」正雲寺の山門の前に掲げてあった言葉です。境内に入ってみると、桜の木の下



▲新寺小路緑道周辺の略図

には緋毛氈の縁台、隣には鐘楼堂と、とても風情があり、心が洗われるようでした。道仁寺や松音寺の見事な桜、善導寺境内入り口の楠や楓、山門裏には枝垂れ桜や鉄仙が。正楽寺の銀杏、光寿院の牡丹、寺々には美しい庭園も兼ね備わっていて、保存樹木や花を巡るには最高のスポットです。長い時を刻んできた寺院に一步足を踏み入れただけで心が和み、やすらぎを感じました。

松音寺には移築された若林城正門、大佛寺には土井晩翠の墓、正雲寺には画家菅井梅閣の墓など、新寺小路界隈には、名木、巨木の他に、史跡や貴重な文化財も数多く残っています。歴史を紐解いたり、仏像に興味のある人にとっては、一日歩いて飽きることもない所です。夏の風に吹かれながら、のんびりと出かけてみてはいかがでしょうか?

《参考文献》「仙台地名考」「仙台まち歩き」町名にみる若林」(引地 記)

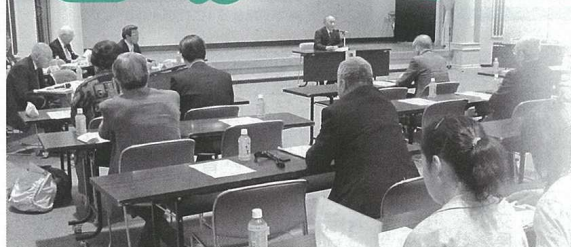
### 会報の愛称

#### 「はいらいん若林」とは

仙台弁の「入らいん(お入りください)」に英語のhigh(ハイ・高い)とline(ライン・路線、進路などの意)とをかざねあわせて造語です。温かさより高いレベルをめざそうという気持ちが込められています。



# 地域コミュニティはここから!



「若林区まちづくり協議会」(まち協) 主催の活動や楽しいイベントの紹介です。

もっと若林が好きになるかもしれません!

前号で、「まち協のあり方についての懇談会」の一部をご紹介します。より住みよいまちづくりのために、区民の皆様が顔が見えるような「まち協」の活動にしていきたいと願いました。

それを受けて今回は、「まち協」の1年間の主な取り組み(イベント)について、各チームの方々から改めて紹介していただきました。地域コミュニティの活性化のためにも、ぜひふるってご参加ください。



「若林区まちづくり協議会」は、平成5年に発足した「新しい杜の都づくり若林区協議会」から、平成12年に現在の名称に変更して、今年10周年の節目を迎えました。本協議会は、区民一人ひとりの創意と参加により、住みよい魅力のあるまち若林区を目指し、行政と協働によるまちづくりに関する様々な活動を展開してきました。

5月26日には平成22年度の役員会・総会を開催し、本年度も「若林区民ふるさとまつり」ほか各種事業の実施を決定いたしました。また、私がこのたび齋藤喜一郎前会長の後を受け、協議会会長という重責を担うことになりました。今後も若林区のまちづくりのため、微力ではございますが尽力してまいりますので、ぜひ皆様のご協力を賜り、また、多くの方々にまちづくり活動へのご参加をいただきますようお願い申し上げます。

若林区まちづくり協議会 会長 日下 覚実

## 平成22年度 若林区まちづくり協議会 今年度の行事

### 7月

#### ◆若林区合唱のつどい2010

7月3日(土) 12時開演(11時30分開場)  
場所/若林区文化センターホール  
区内の合唱サークル約20団体が出演します。

合唱のつどい2009▶

#### ◆ラヂオはいらいん若林 FM76.2MHz

7月から毎月第1、第3土曜日 朝10時~10時30分  
(再放送)毎月第2、第4土曜日 朝10時~10時30分

インターネットでも番組が聴けます!  
▶ <http://www.radio3.jp>  
▶ ラジオ3 検索

### 8月~

#### ◆若林区スポ・レク・フェスタ

区内の団体によるスポーツの祭典。声援よろしくお祈りします!

大会名	開催日	会場
ソフトテニス	8月8日(日)	青葉山庭球場
クラブ対抗家庭バレーボール	9月10日(金)	若林体育館
ミニテニス	9月12日(日)	若林体育館
小学生バレーボール	9月12日(日)	東六郷小・沖野東小
剣道	10月3日(日)	若林体育館
少年野球	10月9・10日(土・日)	海岸公園野球場
レクリエーション広場	10月17日(日)	おまつり広場
健康ウォーク・ラジオ体操	10月17日(日/早朝)	南小泉交通公園
ゲートボール	10月18日(月)	南小泉交通公園
バドミントン	10月24日(日)	若林体育館
ソフトボール	10月31日(日)	海岸公園野球場
卓球	10月31日(日)	若林体育館
少年少女柔道	11月6日(土)	八軒中武道館

※時間帯については、お問い合わせください。

### 10月

#### ◆第22回 若林区民ふるさとまつり

10月17日(日) 9時~15時(雨天決行) ※「わたしの作品展」は、前日も開催(9時~17時)  
場所/若林区役所前 特設会場 (若林区役所ふるさと広場、若林区文化センター、若林区中央市民センターほか)

問合せ先 若林区まちづくり協議会事務局(若林区まちづくり推進課内)  
TEL 022-282-1111 内線 6137

### スポーツでもまちも元気に!



「若林区スポ・レク・フェスタ」  
統括責任者 古山 健造

「若林区まちづくり協議会」では、スポーツによる地域住民の交流が、健康の保持増進、青少年の健全育成・地域コミュニティの活性化に繋がるとして、若林区スポーツ協会などと連携して、協働のまちづくりに取り組んでいます。

かつて「スポ・レク・フェスタ」は、若林区学区民体育振興会が主管団体として開催していましたが、農業園芸センターの特設会場の移動検診車による健康体力測定、ニュースポーション「ラウンド・ゴルフ」の紹介や輪投げなどの各種レクリエーションやゲームなどで、大人も子どもも大いに楽しみました。

平成15年度以降は「スポ・レク・フェスタ」班として、「まち協」の事業である「若林区民ふるさとまつり」の実行委員会の組織下において、現在では子どもたちを対象にした7種目の大会を含め、13種目の大会を開催するまでになりました。今年度は既に「スポ・レク・フェスタ2010」の大会種目、開催日(別掲)も決まり、昨年の参加者数(約3000人)を上まわる大会にしようという張り切っています。

これからも、「ひとり一生涯スポーツ」の推進を目標に掲げ、心の種、夢の種を育てる温もりのある若林区を目指して取り組んでまいります。

### うらやましがられる「若林」の合唱!



「若林区合唱のつどい」  
実行委員長 合唱連盟わかばやし代表 阿部 勝彦

「合唱の盛んな若林」と、よその区からうらやましがられています。

「合唱のつどい」は、毎年七月の第一土曜日に、若林区文化センターで開催され、今年で17回となります。

現在、合唱連盟には19団体が加盟し、その中には、若林区内の小学生が集まって結成されている児童合唱団「虹」もあり、元気に、楽しく歌っています。その他、小学校や高等学校の合唱団も出演、また、どなたでも参加できる区民合唱団「宙(そら)」も好評です。オープニングのコーラスは、毎年、若林区の区長さんに指揮をお願いして、会場全員で歌い、最後には、仙台東高校のブラスバンドと「大地讃頌」を大合唱、最高に盛り上がり、幕となります。

区民合唱団「宙」の目標は20名、多くの皆さんの参加を望みます。11時30分開演、12時開演、入場は無料です。どうぞおいでください。お待ちしております。

なお、区民合唱団「宙」の参加者募集は、毎年、四月の「市政だより」やチラシを通して行っています。本番に備えての練習は、五月下旬から約一か月間、毎週土曜日の午後二時から二時程度、若林区中央市民センター別棟「階」が会場です。一緒に歌いましょう!

### 新実行委員長のもと、更なる盛り上がり!



「若林区民ふるさとまつり」  
前実行委員長 早坂 隆

「昨年」の第20回「昨年」の第21回を担当させていただきましたが、「若林区まちづくり協議会」の役員の皆様や実行委員の方々の協力により、「まつり」も年々盛り上がりが増してきていますこと、感謝いたしました。

さて、年を追うごとに予算も厳しくなってきましたので、広告協賛企業各社や出店、フリーマーケット等、実情をよりご理解いただきながら、「まつり」の形を少しずつ変えてきました。若林区民の皆様が気軽に立ち寄ることができ、その場で楽しめる「まつり」となり得るよう、実行委員の方々も知恵を絞っています。

さらに、「まつり」によるゴミの問題には早くから着手し、分別収集は区民の皆様にもご理解をいただきました。昨年は、南小泉中、六郷中のボランティアグループ「アルカス」の皆様による駐輪場の整理や二重ロックの盗難防止の啓蒙活動などのほか、体育振興会の皆様も加わり、会場内の清掃のご協力をいただきました。また、「安全安心のまちづくり」の観点から、消防、警察、自衛隊の協力を仰ぎ、車道の展示等も行って、身近なものとして感じていただいています。

今後、より楽しめるステージや、伝統工芸館「わたしの作品展」等、幅広く企画して参りますので、区民の皆様のご意見やご参加をお待ちしています。今年度は西條若郎実行委員長のもと、更なる発展をするものと期待しております。

### 若い人にも番組制作の楽しみを!



「ラヂオはいらいん 若林」  
統括プロデューサー 矢尾 研二

私たちが制作した番組はFM76.2MHzラジオ3(仙台東エリア)を中心としたコミュニティ放送局)から毎週放送されています。

内容は、「若林区民ふるさとまつり」「若林区合唱のつどい」など若林区を代表するイベントを楽しく紹介するのが主です。歴史ある建造物で開催された「うれし楽し蔵de難まつり」「廣瀬川美術展」は、主催グループを応援する気持ちで込めて紹介しました。まち歩き取材から誕生した「五軒茶屋最後の芸者おみつちゃん」は歴史発掘物。開校100年を超える学校「南材木町小学校」「荒町小学校」「七郷小学校」の取材では、先生たちからの全面的なご支援をいただきました。

こうして、21年度に放送された22本の番組制作はスタッフのがんばりでなんとか続けることができました。しかし、運営スタッフは皆さんそれぞれのグループの活動や本業で忙しい方はかなりしたがって番組制作はいつもしリム(少人数な体制)になってしまっています。もっと若い人も参加してもらい、ラジオ番組制作の楽しみを経験してもらいたいです。

若林区は、自然、歴史、やさしい人々にめぐまれた地域で、番組の素材はたくさんあります。新しいものを作る楽しみを知っていただきたい。そして、コミュニティの皆様への応援ができたらうれしいのです。

(菅井)志子田 記



# 地域の イベント仕掛人紹介

～大和地区子育てサロン～



▲おり紙教室「これでいいの～」



▲スタッフに見守られて

「こんな時間がほしかった」毎月第三月曜日、大和コミュニティセンターで開かれる「大和地区子育てサロン」が、今ママさんたちに人気だ。

サロンは、主任児童委員の笹森環さんを中心に十七人の民生委員の方々が二チームになり、交代で運営。転勤者の多い大和地区で子育ての情報交換の場となっている。転入時の区役所での紹介、「市政だより」のお知らせ、町内会掲示板の張り紙などで利用を呼びかける。

十時半に受付、子どもは思い思いの遊びを始め、赤ちゃんもスタッフの腕の中に。四月、ママさんたちはおり紙を台紙にはり「いいのほり」を作成。ゆっくりお茶を楽しんだ。

「ここは、お話しあえる人を見つかる場。メール交換したり、子育て中の他のママと話しあえるのが喜ばれている」笹森さんたちは、温かく見守る。

十二時、子どもがおもちゃをおかたづけ。次の会を楽しみに家路につく。(本多 記)

## 若林区みんなでまちづくり塾 その1

「みんなでまちづくり」をしてみませんか。これから、数回の連載でわかりやすいまちづくりを伝えます。私芳郎「ヨッシー」と一緒に考えてください。

ヨッシーは思うんです。まちづくりって演劇に似ているんじゃないかと。まず演劇を行う目的があって、それに合うシナリオが書かれ、それを演ずる人たちがいます。でもそれだけではできません。演出する人、背景や小道具などの道具を作る人、切符を切る人もいます。そして、それを楽しむ観客がいます。このように、多くの役割を持った人たちで行われています。まちづくりも「まちがステージ」です。そこで行われる生活やイベントは多く人の役割分担とシナリオで行われていきます。これの調和が大切です。

舞台の道具がいかにもすばらしくても、シナリオや演じる人に魅力がなければ、リピート(繰り返して来場する)がありません。まちも、建物や道路がすばらしくても、そこで行われる生活やイベントが楽しくなければリピートも無いと思うし、住み続けることも楽しくはなりません。あなたは、まちづくりという舞台で役割を持つ一人なのです。ヨッシーと考えてみましょう。

まず、みんなが声に出して話すことが大切です。家族で、地域で、学校で、職場で。そして共通性を見つけ出していきます。気づくということが初めのきっかけです。このあたりを周りの人と話していきましょう。(西條 記)

次回へ続く

### まちづくりの きっかけは

- 皆さんのまちで困ってることはないですか？
- こんなまちだったらいいね！



遊べる広場がほしいな。  
水辺でジャブジャブ遊びたいな。

近場のお店で、  
料理方法を聞きながら  
買い物したいわ。



友達が近所にいる今の家で、  
ずっと暮らしていきたいね。

家の近くで体を鍛えて  
その後一杯飲みたいな。



私たちが守ってきた  
まちの財産をこれからも  
残していきたいね。



### 会報プロジェクト メンバー

リーダー 勝 又 久 雄  
西 條 芳 郎  
菅 井 てる み  
本 多 や 糸 子  
引 地 よ し い  
志 子 田 喜 恵 子

### 若林区まちづくり協議会

..... 事務局 .....

若林区役所まちづくり推進課内  
〒984-8601 若林区保春院前丁3-1  
TEL 282-1111

### 編集後記

今年4月から若林区まちづくり協議会事務局を担当しております。若林区の行事ひとつをとっても聞く事、見る事など初めての事が多く、「はいらいん若林」の編集の皆様の話聞きながら地域の特徴等を学ばさせて頂き、区内のまちづくりに少しでも貢献したいと思っております。

今年度はまちづくり協議会の年間行事等を早めに皆様にお知らせするためにも、7月に発行いたしますのでよろしくお願いたします。(佐々木 記)